

第4回（2025年度）年間賞受賞選手

2026.3.21 授与

《最優秀選手賞》

選手名	所属名	受賞理由
いとう のあ 伊藤 乃愛	兵庫県立播磨 特別支援学校	ソフトボール投げでの大会新記録の樹立をはじめ、50mと800mで1位と、投擲、短距離、中距離と多岐にわたる種目に果敢にチャレンジし優秀な成績を収めた。今後は、自分の良さ、得意を生かしさらなる記録の更新に努められんことを期待する。

《優秀選手賞》

選手名	所属名	受賞理由
ほったそうたろう 堀田聡太郎	OBいなみ野	400mにおいて、1位、2位、800m3位と優れた成績を残した。また、第24回全国障害者スポーツ大会滋賀大会では100m、400mに出場した。次年度は400m1分切りをめざし更なる精進を積みられんことを期待する。
のりえだ あき 則枝 亜季	SON兵庫・神戸	100m1位2回と優れた記録を残し、短距離では常に安定した力を発揮している。また、第24回全国障害者スポーツ大会滋賀大会では、100mと立ち幅跳びに出場し銅メダル、銀メダルに輝いた。これらの結果により県障害者スポーツ協会優秀選手賞を受賞した。今後は、更なる精進を積み記録の向上に努められるよう期待する。

《奨励選手賞》

選手名	所属名	受賞理由
いのうえ たかゆき 井上 隆行	ACいなみ野	協会設立時より一貫して長距離走1500mにチャレンジしてきた。その走りのスタイルは、自己記録の更新を狙うというよりも、あきらめず粘り強く走り切るというものであった。そのひたむきさはすべての選手の模範となるものであり、ぜひとも今後も続けていてもらいたい。
おおおか ゆうき 大岡 裕輝	ACいなみ野	協会設立時より一貫して長距離走1500mにチャレンジしてきた。その走りのスタイルは、自己記録の更新を狙うというよりも、あきらめず粘り強く走り切るというものであった。そのひたむきさはすべての選手の模範となるものであり、ぜひとも今後も続けていてもらいたい。
よした あきたけ 義田 晃健	ACいなみ野	協会設立時より一貫して長距離走1500mにチャレンジしてきた。その走りのスタイルは、自己記録の更新を狙うというよりも、あきらめず粘り強く走り切るというものであった。そのひたむきさはすべての選手の模範となるものであり、ぜひとも今後も続けていてもらいたい。